

平成 24 年 2 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社ファンコミュニケーションズ
代表者名 代表取締役社長 柳澤 安慶
(コード番号 2461)
問合せ先 執行役員社長室長 杉山 紳一郎
(TEL. 03 - 5766 - 3530)

平成 23 年 12 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年11月9日付当社「平成23年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において発表いたしました平成23年12月期(平成23年1月1日～平成23年12月31日)の通期連結業績予想及び平成23年8月9日付当社「平成23年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において発表いたしました平成23年12月期(平成23年1月1日～平成23年12月31日)の通期個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正等(平成 23 年 1 月 1 日 ～ 平成 23 年 12 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	10,600	1,680	1,740	960	10,082 円 06 銭
今回修正 (B)	10,590	1,721	1,788	984	10,353 円 98 銭
増減額 (B - A)	△10	41	48	24	—
増減率	△0.1%	2.4%	2.8%	2.5%	—

2. 修正の理由

売上高につきましては、パソコン向けアフィリエイト広告サービス及びモバイル向けアフィリエイト広告サービスのうちスマートフォン向けの売上が堅調に推移しましたが、モバイル向けアフィリエイト広告サービスのうちフィーチャーフォン向けの売上が減少し、前回予想数値を下回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、売上高が前回予想数値を下回ったこと、及び粗利益率の高い自社媒体事業が対予算比でマイナスとなった一方、販売費及び一般管理費のコスト削減が図られ、前回予想数値を上回る見込みとなりました。

経常利益につきましては、営業利益の計上に加え、有価証券利息 60 百万円の計上等があり、前回予想数値を上回る見込みとなりました。

当期純利益につきましては、法人税率の引き下げに伴う繰延税金資産の減少、予算上見積もっていたソフトウェア除却損等の特別損失の発生が殆どなかったこと等により、前回予想数値を上回る見込

みとなりました。

3. 通期個別業績予想の修正等（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A）	10,300	1,760	1,820	1,040	10,922円23銭
今回修正（B）	10,359	1,786	1,855	1,071	11,263円22銭
増減額（B－A）	59	26	35	31	－
増減率	0.6%	1.5%	2.0%	3.0%	－
（ご参考） 前期実績 （平成22年12月期）	8,722	1,429	1,500	904	9,520円16銭

4. 修正の理由

売上高につきましては、モバイル向けアフィリエイト広告サービスのうちフィーチャーフォン向けの売上が減少した一方、パソコン向けアフィリエイト広告サービス及びモバイル向けアフィリエイト広告サービスのうちスマートフォン向けの売上が堅調に推移したことにより、前回予想数値を上回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、粗利益率の高い自社媒体事業が対予算比でマイナスとなった一方、販売費及び一般管理費のコスト削減が図られ、前回予想数値を上回る見込みとなりました。

経常利益につきましては、営業利益の計上に加え、有価証券利息等を営業外収益に計上したこと等により、前回予想数値を上回る見込みとなりました。

当期純利益につきましては、法人税率の引き下げに伴う繰延税金資産の減少、予算上見積もっていたソフトウェア除却損等の特別損失の発生が殆どなかったこと等により、前回予想数値を上回る見込みとなりました。

（注）上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以 上